

平成 30 年度 事業報告

1 会費収納状況

会員事業所 9,087 社、総額 49,610,800 円の請求に対し、収納した事業所は 8,400 社、収納額は 46,466,718 円（収納率 93.7%）です。

2 会 議

（1）理事会・評議員会の開催

- ① 平成 30 年 6 月 6 日、理事会・評議員会を開催し、平成 30 年度事業実施結果及び一般会計・公益事業会計決算について、審議が行われ了承されました。
- ② 平成 30 年 11 月 14 日、理事会を開催し、平成 30 年度中間における事業報告及び収支状況について、審議が行われ了承されました。
- ③ 平成 31 年 3 月 14 日、理事会・評議員会を開催し、平成 31 年度事業計画（案）及び一般会計・公益事業会計予算（案）について、審議が行われ了承されました。

（2）諸会議

- ① 平成 30 年 7 月 5 日、社会保険協会地区別会議（東北・北海道）が盛岡市において開催され、各道県の事業等に関する打合せを行いました。
- ② 平成 30 年 9 月 21 日、支部事務局長会議を開催し、事業の進捗状況及び下期事業等について打合せを行いました。
- ③ 平成 30 年 11 月 7 日及び平成 31 年 2 月 20 日、日本年金機構山形年金事務所並びに全国健康保険協会山形支部と三者連絡協議会を開催し、協会事業における連携に関し意見交換を行いました。
- ④ 平成 31 年 2 月 22 日、支部事務局長会議を開催し、平成 31 年度における事業計画及び収支予算等について打合せを行いました。

3 社会保険制度の普及指導に関する事業

(1) 広報活動

- ① 広報誌「社会保険やまがた」を隔月（奇数月）に各 10,000 部発行し、会員事業所等へ送付したほか、日本年金機構年金事務所及び全国健康保険協会山形支部の窓口等に備えて、社会保険制度の普及啓蒙を図りました。
- ② 全国社会保険協会連合会発行「月刊社会保険」を役員（支部役員を含む）並びに社会保険委員会役員に送付し、社会保険制度の普及と協会事業の円滑な運営に努めました。
- ③ 「社会保険事務手続き」の冊子を購入し、社会保険委員会会員に配布し、社会保険関係事務の適正化に努めました。
- ④ 協会ホームページ並びにメールマガジンにより、最新情報を随時更新し本協会の事業目的や事業内容等を周知し、併せて社会保険制度の普及啓蒙を図りました。

○メールマガジン配信数 204 件（昨年度比+20 件）

(2) 会員拡大活動

平成 30 年 1 月 1 日以降新たに社会保険に加入した事業所（672 社）を対象に、「山形県社会保険協会への入会のご案内」と「山形県社会保険協会事業案内」等を送付し、加入勧奨を行い、会員拡大を図りました。

また、被保険者 31～60 人規模の事業所（83 社）を対象にも勧奨を行いました。

○新たに協会に加入した事業所 49 社（昨年比△38 社）

(3) 社会保険事務講習会の開催

日本年金機構年金事務所、全国健康保険協会山形支部及び山形労働局の協力を得て、社会保険制度（公的年金・健康保険・雇用保険）の周知及び正確な事務処理手続き等の情報提供のため、事業所の社会保険事務担当者を対象に事務講習会を開催しました。

研修内容は、年金事務所から「日本年金機構届出ガイド」、全国健康保険協会山形支部から「協会けんぽ届出ガイド」、公共職業安定所から「雇用保

陰の事務手続き」等です。

	開催地区	開催日	開催場所	参加人数	昨年度比
1	山形	平成30年11月2日(金)	山形市	129名	△8名
2	庄内	平成30年10月15日(月)	庄内町	96名	△17名
3	置賜	平成30年10月4日(木)	米沢市	61名	+2名
4	新庄	平成30年10月17日(水)	新庄市	27名	△11名
5	寒河江	平成30年10月23日(火)	寒河江市	49名	+5名
		合計		362名	△29名

(参加者の声)～当日の参加者アンケートから～

- 今回の変更点や間違いが多いところをピンポイントで教えていただけたのが良かった。
- 産前産後の手続きに関し、社員は言いにくいことなので周知して頂いたことはとても良かった。
- 小さな会社なので事例が少なく、いざとなったら不安。講習会の回数が多いとありがたい。
- 高齢雇用継続給付、育児給付の説明を受ける機会がなかったので、勉強になった。
- 育児休業等の申請するタイミングを詳しく知りたい。
- 被扶養者認定について詳しく知りたい。
- 健康診断について産業医の判断による省略事項等について聴きたい。

(4) 年金説明会の開催

日本年金機構年金事務所の協力を得て、「年金制度の概要」や「年金請求に当たっての留意事項」、「退職後における健康保険加入」等の説明会を実施しました。

	開催地区	開催日	開催場所	参加人数	昨年度比
1	山形	平成30年9月1日(土)	山形市	85名	△11名
2		平成31年2月16日(土)	山形市	81名	△1名

3	庄 内	平成 30 年 11 月 3 日(土)	鶴 岡 市	60 名	+7 名
4		平成 30 年 11 月 10 日(土)	酒 田 市	35 名	△2 名
5	置 賜	平成 30 年 9 月 1 日(土)	米 沢 市	49 名	△16 名
6		平成 30 年 10 月 13 日(日)	長 井 市	21 名	±0 名
7	新 庄	平成 30 年 9 月 1 日(土)	新 庄 市	20 名	+4 名
8	寒河江	平成 30 年 9 月 30 日(日)	寒河江市	47 名	+27 名
9		平成 30 年 10 月 21 日(日)	東 根 市	45 名	+31 名
		合 計		443 名	+39 名

(参加者の声)～当日の参加者アンケートから～

- 年金を貰う年齢に近づいてきたので参加して良かった。
- 年金請求から受給までの流れがわかり良かった。
- 高齢継続給付のことを詳しく知りたかったので良かった。
- 年金の仕組みと退職時の手続きについてもう少し詳しく聴きたい。
- 老齢厚生年金とは、老齢基礎年金とは、繰上げ、繰下げの言葉の意味をもう少し詳しく説明して欲しかった。

(5) 社会保険委員会との連携協力

社会保険事業の円滑な推進を図るため、社会保険委員会連合会及び各地区社会保険委員会と連携を密にし、研修資料代や会場借上費等の経費を助成し、社会保険委員会の事業運営に協力しました。

4 健康保持増進に関する事業

(1) 指定施設利用の助成

被保険者及び被扶養者の健康増進を図るため、指定施設利用補助事業として、県内外の宿泊 57 施設（県外 3 施設）及び日帰り施設として 22 施設と契約を締結し、会員の利用に際し補助券を発行しました。

また、宿泊用の利用促進を図るため、被保険者 30 人以上の事業所 1,300 社に被保険者向けのポスター掲示の協力を依頼しました。

○利用補助券交付状況

【宿泊用】（加入者 2,000 円 被扶養者 1,000 円）

224 事業所 553 枚（本人 402 枚、被扶養者 151 枚）

（昨年度比 +159 枚）

【日帰用】（加入者 500 円）

556 事業所 3,899 枚（昨年度比+276 枚）

（2）人間ドック費用の助成

健康保持増進のために、被保険者及び被扶養者の方が人間ドック等を受診した場合、申請により費用の一部を助成しました（県内 9 健診機関と契約）。

○助成承認事業所 160 社 承認者 556 名 （昨年度比△1 名）

（3）家庭常備薬等の斡旋

被保険者とご家族の病気・けが等の初期症状の緩和や応急手当等ために、9 月発行の「社会保険やまがた」にチラシを同封し、家庭常備薬等の斡旋を行いました。

○申込件数 394 件（昨年度比+18 件）

（4）職場の健康づくり講習会等の開催

健康づくり講習会の開催を希望する事業所へ講師派遣等を実施しました。

①	メンタルヘルス講習会	1 事業所	50 名参加
②	保健体育専門家による講習会	4 事業所	83 名参加
③	管理栄養士による講習会	3 事業所	159 名参加
④	専門家によるヨーガ・エアロビ	6 事業所	106 名参加
⑤	<u>D V D 貸 出</u>	<u>3 事業所</u>	<u>118 名参加</u>

合 計 17 事業所 516 名参加

（昨年度比 △11 事業所 △404 名）

（5）ゴルフ大会の開催

健康づくり事業として、平成 30 年 5 月 26 日（土）天童ゴルフクラブにおいて 21 名参加のもと、ゴルフ大会を開催しました。

○優勝者 永瀬 孝 氏（株）大沼 NET 72.8

（6）ウォーキングの開催

被保険者及び被扶養者の健康増進を図るため、平成 30 年 10 月 20 日（土）参加者 23 名のもと、上山市においてクアオルト健康ウォーキング（葉山コース）に取り組みました。

(7) 第75回健康づくり山形県卓球大会の開催

平成30年12月2日(日) 山形市総合スポーツセンターにおいて男子団体12チーム、女子団体2チーム、男子個人54名、女子個人11名の参加を得て開催しました。

【結果成績】

(男子団体)	優 勝	(株)山形銀行
	準優勝	山形信用金庫
(女子団体)	優 勝	日東ベスト(株)
	準優勝	(株)きらやか銀行
(男子個人)	優 勝	林 一茂 氏 (株) 山形銀行
	準優勝	公平 貴広 氏 (株) 山形銀行
(45歳以上)	優 勝	小野 知久 氏 東北パイオニア(株)
	準優勝	内田 寛十 氏 日東ベスト(株)
(女子個人)	優 勝	大場 綾香 氏 山形信用金庫
	準優勝	安孫子美代子 氏 日東ベスト(株)

(8) 施設利用会員証の発行(平成29年度より事業開始の全社連事業)

会員限定の優待事業として、県内及び県外の施設と優待利用契約を締結し、健康保持増進に努めました。

【会員証発行(平成30年度)】	147事業所	460枚
【累計発行状況】	457事業所	1,263枚

【県内の契約施設】17か所

○人間ドック

- ・山形健康管理センター

○カルチャー・スポーツクラブ

- ・やまがたカルチャー&健康スポーツセンター
- ・スポーツクラブジョイフィット

(山形あかねヶ丘店・天童店・東根店)

- ・ウィースポーツクラブ新庄

○宿泊

- ・山形グランドホテル・山形国際ホテル・東京第一ホテル米沢
- ・ホテルリッチ&ガーデン酒田・ニューグランドホテル(新庄市)

○レジャー

- ・米沢ボウリングレーンズ・新庄アーデンゴルフ倶楽部

○ショッピング

- ・晩菊本舗三奥屋エスパル山形店
- ・宝石の柿崎（新庄本店・山形店・鶴岡店）

【県外の契約施設】287 か所

- ・船員保険会（4 か所）・ホテル法華クラブ（19 か所）
 - ・高輪品川プリンスホテルグループ（4 か所）・かんぽの宿（50 か所）
 - ・プリンスホテル優待プラン（84 か所）・湯快リゾート（株）（29 か所）
 - ・ダイワロイヤルホテル（27 か所）・HMI ホテルグループ（53 か所）
- などの宿泊及び日帰り施設、ゴルフ場、スキー場

5 諸事業に対する支援

（１）各地区社会保険委員会の活動に対して、支援、後援等を行いました。

- ① 年金委員・健康保険委員厚生労働大臣表彰等にかかる支援
 - ② 地区（支部）社会保険委員会研修会、講習会
 - ③ 地区（支部）社会保険委員健康づくり事業
- （ソフトバレー大会・ソフトボール大会・ボウリング大会等）

（２）県内の年金事務所が実施している「年金ポスターコンクール」を後援するとともに優秀作品に「山形県社会保険協会長賞」を授与しました。

○今年度の協会長賞受賞者

飯豊町立飯豊中学校 おかべ ちか
岡 部 千翔さん